



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和7年5月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和7年5月19日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 渋川市20周年記念事業 渋川駅前通り歩行者天国「しぶほこっ」が
5月25日(日)に開催されます(資料1)
- 2 放課後児童クラブのない地区の児童の安全安心な放課後の居場所を提供するため
放課後児童クラブへの通所支援を開始します(資料2)
- 3 夫婦で支え合う子育てを応援するため
令和7年度から「パパスクール」を開催します(資料3)
- 4 アンコンシャス・バイアスセミナー～“わたしらしさ”と“あなたらしさ”が
共にある社会へ～を開催します(資料4)
- 5 ゴールデンウィーク中の伊香保温泉宿泊者数の状況をお知らせします(資料5)
- 6 令和6年度の渋川伊香保温泉フィルムコミッションの支援実績をお知らせします
(資料6)
- 7 令和7年度第2回「渋川まちかどトーク」を庭カフェ未来共創部の皆さんと
開催します(資料7)

その他資料提供

- ・渋川市20周年記念事業 令和7年度渋川市スポーツ少年団結団式を開催します
(資料8)
- ・渋川市20周年記念事業 第50回「渋川まちなかうたごえサロン」を開催します
(資料9)

○次回開催予定

日時：令和7年5月26日(月) 午後1時
場所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
5月19日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
5月20日(火)	10:00	渋川市市政推進連絡会議	市役所本庁舎	政策戦略課
	12:45	教育委員辞令交付式	市役所本庁舎	秘書室
	13:30	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
5月21日(水)	10:00	国際理解講座(モーリタニア)	渋川ほっとプラザ	市民協働推進課
	11:00	在モーリタニア大使との意見交換会	渋川ほっとプラザ	市民協働推進課
	13:30	(公財)群馬県市町村振興協会令和6年度決算監査	市役所本庁舎	秘書室
	18:00	渋川広域ものづくり協議会総会	市役所第二庁舎	市民協働推進課
5月22日(木)	13:30	群馬用水二期事業推進協議会令和6年度決算監査	市役所本庁舎	農政課
	15:00	群馬県市長会議	群馬県市町村会館	秘書室
5月23日(金)	15:00	渋川市国際交流協会定期総会	市役所第二庁舎	市民協働推進課
	19:00	渋川警察署管内市町村交通対策協議会連合会総会	市役所本庁舎	危機管理室
5月24日(土)	9:00	西部五町スポーツ大会	渋川西小学校校庭	西部公民館
	13:30	えみの会200回記念	子持公民館	介護保険課
	15:00	渋川市スポーツ協会総会・表彰式	ホワイトパーク	スポーツ課
5月25日(日)				
5月26日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室

資料1

渋川市20周年記念事業 渋川駅前通り歩行者天国 「しぶほこっ」が5月25日(日)に開催されます

渋川駅前通り歩行者天国「しぶほこっ」が、5月25日(日)に開催されます。
渋川駅前通り歩行者天国実行委員会による令和7年度1回目の開催となり、今年度中に全4回の開催を予定しています。

1 概 要

「渋川駅前通り歩行者天国」は、令和元年まで延べ36回（春・秋年2回開催）にわたって行われてきました。令和6年度からは、地元有志が新たに実行委員会を立ち上げ、渋川駅前通りのにぎわいを創出するために、年4回の歩行者天国を開催しています。

なお、このイベントは、「渋川市商店街活性化イベント等促進補助金」の交付を受けています。

2 日 時 令和7年5月25日(日) 午前10時～午後4時
※小雨決行、荒天中止

3 会 場 渋川駅前通り（渋川駅北信号から平沢川手前までの間）

4 内 容

渋川駅前通りを歩行者天国会場として、路面店やテントブース等での出店により飲食物や雑貨販売などを行います。ステージでは、高校生によるパフォーマンスや音楽イベントを実施する予定です。また、昨年度に引き続きの「スケボーパーク」エリアやその他体験ブースの設置など、各種催し物をとおして会場を盛り上げます。

5 主 催 渋川駅前通り歩行者天国実行委員会

6 後 援 渋川市

7 記者会見出席者

渋川駅前通り歩行者天国実行委員会

会長 笠原 千恵子（かさらは ちえこ）さん

若槻 陽介（わかつき ようすけ）さん

8 今後の開催予定

- (1) 第2回＝令和7年8月頃（詳細未定）
- (2) 第3回＝令和7年10月頃（詳細未定）
- (3) 第4回＝令和8年1月頃（詳細未定）

参考

令和6年度の実施状況

(1) 第1回目

- ・開催日時 令和6年4月20日(土) 午前10時～午後4時
- ・会場 渋川駅前通り(渋川駅北交差点から平沢橋手前交差点まで)
- ・内容 キッチンカー、物販ブース及び体験ブースを32カ所、ステージ公演を3カ所を実施
- ・参加者数 約5,000人

(2) 第2回目

- ・開催日時 令和6年8月31日(土) 午後3時30分～8時30分
- ・会場 渋川駅前通り(渋川駅北交差点から辰巳町交差点まで)
- ・内容 夜祭りや夜市の雰囲気を楽しんでらうため、夕方から夜間にかけて開催。路面店に加え、キッチンカーや物販、体験ブースを32カ所設置。ステージ公演を2カ所を実施
- ・参加者数 約1,000人

(3) 第3回目

- ・開催日時 令和6年10月27日(日) 午前11時～午後5時
- ・会場 渋川駅前通り(渋川駅北交差点から平沢橋手前交差点まで)
- ・内容 ハロウィンをテーマとして開催。物販、体験ブース等26カ所のほか、新企画の「スケボーパーク」エリアを設置。ステージ公演を3カ所を実施
- ・参加者数 約5,000人

(4) 第4回目

- ・開催日時 令和7年2月8日(土) 午前10時～午後4時
- ・会場 渋川駅前通り(渋川駅北交差点から平沢橋手前交差点まで)
- ・内容 バレンタインをテーマとして、降雪の状況下で開催。キッチンカーや物販ブースのほか、新企画のサウナブースを設置
- ・参加者数 約500人

■問い合わせ先

産業観光部 部長 柴田 宏(内線4899)

担当：産業政策課(電話0279-22-2596)

課長 山田 量俊(内線4890)

商工・産業振興係長 保科 陽介(内線4895)

5月の澁川駅前通り歩行者天国

しおほほこっ

5/25(日) 10:00~16:00

場所 澁川駅前通り

※小雨決行・荒天中止

中止の場合はインスタグラム等
にてお知らせします

※交通規制時間 9:00~17:00

スケボーパーク

音楽ステージ

各種飲食ブース

地球にお絵かき

高校生のパフォーマンス

たくさんの演出ありあり！

■ 駐車場はお近くの有料

駐車場をご利用ください。

・市役所駐車場(本庁舎)もご利用いただけます(無料)。

・駐車場に限りがあるため、バスや電車
のご利用をお願いします。

・お客様の迷惑になるため、
ペルク様の駐車場には停めないでく
ださい。

・イスが必要な方はご持参ください

主催：澁川駅前通り歩行者天国実行委員会

後援：澁川市

実行委員会事務局

TEL 080-9509-7521

実行委員会インスタグラム➡



しぶほこっ



駅前通り歩行者天国のご案内（5/1時点）



ステージエリア

高平悠 and many musicians
渋谷バトン部
青翠和太鼓部
キッズダンス

出展ブース&店舗

- 1 KEI
- 2 ange*rena【アンジェレナ】
- 3 ポカテロ
- 4 CYC&よろこび
- 5 パルシステム
- 6 一慶
- 7 mameshiba
- 8 kitchen_yummy
- 9 29バル
- 10 さくら
- 11 ユースセンターよはく×JR
- 12 ひとみ
- 13 frutta fredda
- 14 高崎商科大学萩原ゼミ
- 15 とぼす作業所
- 16 あじさい
- 17 しぶかわKODAMAプロジェ

出展ブース&店舗

- 18 おばんざい酒場 酔-sui-
- 19 ヴァンティエ
- 20 ボノボノ
- 21 ぐんたね
- 22 子供支援「Clover」
- 23 青翠高校食物部
- 24 ソバキュリ(武蔵野大学)
- 25 地元警美隊
- 26 ぷるりん
- 27 ごほう接骨院
- 28 しぶみや食堂
- 29 こころ
- 30 空想dept.GURUGURU
- 31 マンナ
- 32 あすなろ
- 33 ミタスプラス
- 34 アースカフェ
- 35 ジャンクスweet

5月しぶほこっ 渋谷駅前通り歩行者天国実行委員会 2025

放課後児童クラブのない地区の児童の 安全安心な放課後の居場所を提供するため 放課後児童クラブへの通所支援を開始します

渋川市は、令和7年度の新規事業として、放課後児童クラブが地区内に設置されていない小学校の児童に、安全安心な居場所を提供するため、該当校の児童が他地区の放課後児童クラブに通う際にかかる、送迎サービスの費用助成を開始します。

1 目 的

現在、伊香保地区及び小野上地区には、放課後児童クラブが設置されていません。

そこで、渋川市は、伊香保地区又は小野上地区に居住し、伊香保小学校又は小野上小学校に通う児童が、小学校から他の地区の放課後児童クラブに通うため、ファミリー・サポート・センターが実施する送迎サービスを利用する場合に、その送迎費用を児童の保護者に支払う助成事業を開始します。

この事業により、児童の安全安心な放課後の居場所を提供するとともに、保護者の負担軽減を図ります。

2 これまでの経過

放課後児童クラブが設置されていない伊香保地区及び小野上地区では、以前から、放課後の児童の居場所を確保してほしいとの要望がありました。

そこで、令和6年5月と8月に伊香保地区及び小野上地区の保護者と意見交換会を開催し、放課後の過ごし方についてのニーズを把握するため、令和6年9月に保護者にアンケート調査を実施しました。

令和7年1月には、アンケート調査結果や今後の取り組みについて説明するため、保護者との意見交換会を開催しました。

【参考】アンケート調査結果から、本事業利用希望者は3人でした。

3 補助対象者

- (1) 伊香保地区又は小野上地区に住民登録があり、居住区内の小学校に通学している児童
- (2) 同一の送迎費等について、他自治体等（渋川市を含む）から補助金等の交付を受けていないこと ほか

4 補助対象経費等

他地区の放課後児童クラブ（対象児童が通学する小学校から10キロメートル以内にある市内の放課後児童クラブ（※）に限る）へ通うために利用するファミリー・サポート・センターの送迎サービスに係る経費（報酬及び交通費）が対象となります。

また、保護者負担がないように、補助率は10分の10とします。

※伊香保小学校、小野上小学校からはそれぞれ10クラブあります

5 手 続 等

利用希望者がファミリー・サポート・センター及び放課後児童クラブへの利用申請を行った後、次のとおり本事業の申請手続を行うこととなります。

(1) 認定申請、認定決定

利用開始日の前日までにこども支援課へ書面を提出し、認定を受けてください。

(利用開始日以降に申請があった時は、申請日の翌日から補助対象とします)

(2) 交付申請

こども支援課へ書面を提出して申請してください。

(3) 交付決定、交付額確定

6 予 算 額 126万8,000円

7 今後の展開

アンケート調査結果から、本事業の利用希望者が数人となっていますが、今後の事業の検証や見直しを行うため、本事業を利用していない保護者等も含め、定期的に意見を交わしながら進めていきます。

8 そ の 他

県内他市で、地区外の放課後児童クラブへの送迎費用の助成を実施している市はありません。

■問い合わせ先

育都推進部 部長 斉藤 章吉 (内線1150)

担当：こども支援課 (電話0279-22-2415)

課長 野中 文子 (内線1201)

子育て支援係長 星野 健一郎 (内線1249)

資料3

夫婦で支え合う子育てを応援するため 令和7年度から「パパスクール」を開催します

渋川市では、これまでの「妊産婦・乳幼児指導事業」に加え、令和7年度から新たに、生後6カ月未満の赤ちゃんとそのご両親（主にお父さん）を対象とした「パパスクール」を開催します。

この講座では、赤ちゃんとの関わり方、夫婦で支え合うためのヒントなどを、講話や実習を通して学べます。お父さんの育児への不安を解消し、夫婦で一緒に子育てに取り組めるようになることを目的としています。

1 概 要

近年、男性の育児休業取得が進んできていますが、実際には「どう育児に関わればいいのかわからない」「周りに聞ける人がいない」と感じているお父さんもいます。

そこで渋川市では、子育てに関する知識やコツを学びながら、同じ立場のお父さんたちとつながれる「パパスクール」を開催します。

この講座では、赤ちゃんのお世話の仕方やふれあい方、お父さん・お母さんの心と体の変化などを実践的に学ぶことで、お父さんの育児への不安を解消すること、そして夫婦がお互いに支え合える関係を築き、夫婦で一緒に子育てに取り組めるようになることを目指しています。

2 内 容

- (1) 育児についての知識や情報、お父さん・お母さんの心身の変化やパートナーシップの築き方に関する講話
- (2) 赤ちゃんとのふれあい方や遊び方の実習
- (3) 個別相談（希望する人）

3 対 象

次の全てに該当する人

- (1) 市内に住所を有する人
- (2) おおむね6カ月未満の赤ちゃんとそのご両親（主にお父さん）

4 実施回数 年6回（内容は各回同じ、参加は1組1回）
※第1回を5月22日（木）に実施

5 実施時間 午前9時30分～11時30分

6 実施場所 渋川市保健センター（渋川市役所第二庁舎1階・渋川市石原6-1）

7 定 員 1回10組

8 参 加 料 無料

9 講 師 保健師、保育士

10 申込方法 市ホームページの応募フォームから申し込みください

11 周知方法

以下の事業でチラシを配布し、事業を周知します。

- ・親と子の健康相談（母子健康手帳交付時）
- ・両親学級
- ・産婦新生児訪問
- ・3カ月児健康診査

12 そ の 他

県内では、前橋市が生後6カ月から1歳未満のお子さんとそのお父さん・お母さんを対象に、お父さん向けの親子遊びの教室を開催しています。おおむね6カ月未満のお子さんとその両親（主にお父さん）を対象とした同内容の教室は、県内ではありません。

参考

妊産婦・乳幼児指導事業について

子どもの発達とともに、育児不安を持つ親は増加し、相談内容も多様化しています。

渋川市は、妊婦とその家族及び子育て期の養育者を対象に、育児不安の解消、育児支援を図るため、以下の事業を実施しています。

（1）両親学級

妊婦及びその家族を対象に出産・育児に関する知識の普及を行います。沐浴・食事編として年12回（うち日曜開催6回）、出産準備編として年6回実施します。

（2）離乳食教室

離乳食の進め方に不安のある養育者に、講話と実演を通して支援を行い、不安の解消を図ります。月に1回開催します。

（3）子育て教室

発達に心配のある乳幼児及び愛着形成や養育環境などに課題がある養育者に対し、遊びや日常生活の具体的指導、心理士による心理相談を通して、子どもの健やかな発達を促すと共に、健全な養育環境が得られるように支援します。年齢に応じて3コースに分け、発達段階に合わせて実施しています。

■問い合わせ先

育都推進部 部長 斉藤 章吉（内線1150）

担当：健康増進課（電話0279-25-1321）

課長 村上 道子（内線4600）

母子保健係長 奥泉 庸子（内線4611）

資料4

アンコンシャス・バイアスセミナー ～“わたしらしさ”と“あなたらしさ”が共にある社会へ～ を開催します

渋川市は、男女共同参画週間（6月23日～29日）に合わせて、誰もが自分らしく生き生きと活躍できる社会を目指して、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）に気づき、理解を深めるためのセミナーを開催します。

1 アンコンシャス・バイアスとは

アンコンシャス・バイアスは、「無意識の思い込み」などとも呼ばれ、自分では気づかない「思い込み」や「偏ったものの見方」を指し、性別、年齢、職業、家庭環境など様々な面において無意識に形成されます。

日常生活や職場、地域の中で、この無意識の思い込みが意思決定や人間関係に影響を及ぼし、組織の活性化や地域社会の多様性を阻む要因となります。

2 概 要

急速な人口減少や少子高齢化が進行する中、持続可能な地域社会を築いていくためには、多様な人々がその力を十分に発揮し、協働できる環境づくりが不可欠です。しかし、性別によるアンコンシャス・バイアスは、本人の自覚がないままに他者の可能性を狭めたり、公平な意思決定を妨げるなど、地域の活力低下を招く要因の一つとされています。

こうした背景を踏まえ、渋川市では、固定的な性別役割分担意識をはじめ、社会にある様々なアンコンシャス・バイアスに気づき、その影響について理解を深めるセミナーを開催します。このセミナーは、性別や年齢、国籍、障がいの有無などに関わらず、お互いの「らしさ」を尊重し、自分らしく活躍できる職場や地域社会の実現に向けた意識の醸成を図ることを目的とするもので、全国的に男女共同参画について関心が高まる「男女共同参画週間」（6月23日～29日）に合わせて開催します。

3 日 時 令和7年6月26日(木) 午後2時～4時（午後1時30分開場）

4 会 場 渋川市民会館 小ホール（渋川市渋川2795）

5 内 容

アンコンシャス・バイアスとは何か、どのようなものがあるのか、生活の中の身近な具体例をきっかけとして、参加者同士の意見交換を交えながら理解を深めるとともに、アンコンシャス・バイアスへの対処について学び、それぞれが家庭、職場、地域等で役立てるものです。

6 講 師 一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所
認定トレーナー 一ノ瀬 史子（いちのせ ふみこ） 氏

7 対 象 どなたでも参加できます

8 定 員 50人程度（先着順）

9 参 加 料 無料

10 申込方法

- (1) 氏名、住所、電話番号を、電話（0279-25-8419）またはメール（mirai@city.shibukawa.gunma.jp）で政策戦略課へ
- (2) 市ホームページの専用応募フォームからの申し込み

※市ホームページはこちら▶



11 申込開始日 令和7年6月9日(月)

12 取材に当たってのお願い

講師の所属するアンコンシャスバイアス研究所から、撮影の時間帯やスライドの内容に関して、一部配慮をお願いしたいとの相談を受けています。取材を希望される場合は、前日までに総合戦略部政策戦略課未来戦略係へ連絡してください。

13 その他

託児（定員4人）を希望する場合は、令和7年6月18日(水)までに申し込みください。その他、車椅子、移動の介助、手話通訳等を希望する人は、気軽に相談してください。

参考

1 男女共同参画週間について

内閣府は、6月23日～29日を「男女共同参画週間」と定め、男女共同参画社会基本法の目的と基本理念に関する国民の理解を深めるため、全国的に啓発活動を実施しています。

2 講師 一ノ瀬 史子 氏について

- (1) 所 属：(一社)アンコンシャスバイアス研究所 認定トレーナー
- (2) 経 歴：大学卒業後、障害者地域作業所に勤務。知的障害者生活指導員として障害者の生活指導等に携わる。その後、オフィス什器販売の営業職を経て、人材派遣会社に入社。人事部門のマネージャー職として、人事業務全般および人材育成に従事。

2014年に独立。研修講師、社会保険労務士、キャリアカウンセラーとして活動している。2022年から(一社)アンコンシャスバイアス研究所の講師として、一人ひとりがイキイキする社会をめざし、アンコンシャス・バイアスをテーマとした登壇を重ねている。

3 渋川市におけるアンコンシャス・バイアス解消に向けた取り組みの状況

(1) 令和5年度 アンコンシャス・バイアス職員研修会

- ・日 時 令和6年2月21日 午前10時～11時30分
- ・場 所 渋川市役所本庁舎3階 大会議室
- ・講 師 (一社)アンコンシャスバイアス研究所 飯島 敬子 氏
- ・参加者 職員28名

(2) 令和6年度 ジェンダー平等に向けた女性の健康支援セミナー

- ・日 時 令和7年3月1日 午前10時～正午
- ・場 所 渋川市社会福祉センター(渋川ほっとプラザ)4階大会議室
- ・講師・内容

【第1部 講演(60分)】

講師：群馬大学ダイバーシティ推進センター副センター長 林 はるみ 氏
内容：女性の健康課題に関して、心身に現れる不調の症状やその要因、職場等で講ずるべき配慮など、女性の健康づくりについて理解を深める講座

【第2部 トークセッション(40分)】

スピーカー：林 はるみ 氏、渋川市副市長 伊勢 久美子

内容：多様な人材が活躍する渋川市の未来のために、なぜ今、女性の健康づくりが必要なのか、性別によるアンコンシャス・バイアスや、家庭や職場、地域で求められる女性の健康支援について、トークを通して参加者と男女共同参画の視点や包括的な知識を共有し、男女共同参画及び多様性を尊重する社会の推進に関して理解の促進を図る

- ・参加者 市民等26名

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史(内線2410)

担当：政策戦略課(電話0279-25-8419)

課長 小野 篤史(内線2420)

未来戦略係長 齋藤 大輔(内線2423)



6月23日～29日は、男女共同参画週間です

“誰でも、どこでも、自分らしく”

自分の“思い込み”に気づいて毎日がちょっと豊かになる

アンコンシャス・バイアスセミナー

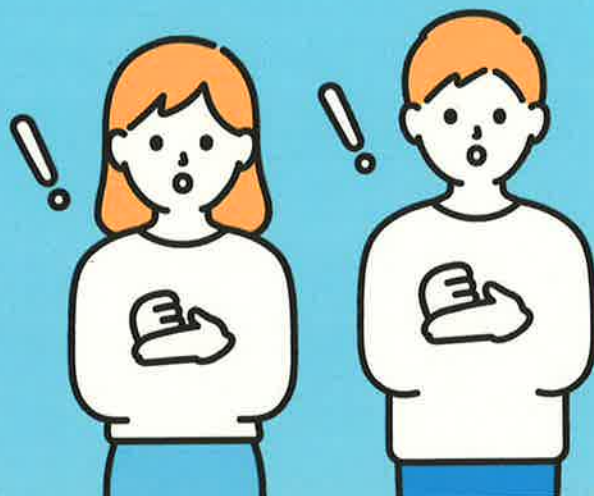
～“わたしらしさ”と“あなたらしさ”が共にある社会へ～

「男は仕事、女は家庭」「若いからムリ」

「この人なら大丈夫」…

そんな“思い込み”が、私たちの毎日に大きな影響を与えています。

このセミナーでは、自分の中にある“無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)”に気づき、ちょっとだけ見方を変えるヒントをお届けします。



講師 一ノ瀬 史子さん

日時 令和7年6月26日(木曜日)

午後2時～4時(午後1時30分開場)

会場 渋川市民会館 小ホール

定員 50人程度(先着順／参加費無料)

申込 電話又はメールで政策戦略課まで

(申込開始は6月9日(月曜日)から)

キャリアカウンセラーとして活動し、一人ひとりがイキイキする社会をめざし、(一社)アンコンシャスバイアス研究所の認定トレーナーとして、全国各地で登壇を重ねている人気の講師です。

【会場アクセス】★経路検索には、スマートフォン専用サービス「GunMaaS」が便利です

バス: 渋川駅～渋川スカイランドパーク～伊香保温泉線(関越交通株)「市民会館前」下車

渋川温泉～渋川駅～渋川スカイランドパーク線(渋川タウンバス/日本中央株)「市民会館前」下車

電車: JR上越線「渋川駅」から徒歩約20分

渋川市役所本庁舎2階

総合戦略部政策戦略課

〒377-8501 渋川市石原80番地

電話 0279-25-8419

メール mirai@city.shibukawa.gunma.jp

託児(定員4人)や、その他参加に当たっての希望があれば、
令和7年6月25日(水曜日)までに申し込みください。

(例) 車いす、会場内の移動の介助、手話通訳等

詳しくは、市ホームページを
ご覧ください。



共生社会実現のまち 渋川市



資料5

ゴールデンウィーク中の伊香保温泉の状況をお知らせします

令和7年度のゴールデンウィーク期間における伊香保温泉の宿泊者数は、2万4,496人で、前年度と比べて955人減少（対前年度比96.2%）しました。

1 概要

令和7年度のゴールデンウィークにおける伊香保温泉の宿泊者数をまとめましたのでお知らせします。

2 結果

調査期間における伊香保温泉の宿泊者数の合計は2万4,496人で、前年度と比較して955人減少しました（対前年度比96.2%）。

これは、昨年度と同様に、ゴールデンウィークが4月30日（水）～5月2日（金）の平日3日間を挟んだこと及び物価高で節約志向が強まったことによるものと推測されます。ただし、日帰り客などで伊香保温泉街はにぎわい、活気が見られました。

3 調査期間 令和7年4月29日（火）～5月6日（火）（8日間）

4 その他

調査期間は、渋川市がゴールデンウィーク期間中の入り込み状況をまとめている、市有温泉施設や渋川スカイランドパーク遊園地の調査期間と合わせています。群馬県が実施する「ゴールデンウィークにおける主な施設の入込実績状況報告」の調査期間とは異なります。

■問い合わせ先

産業観光部 部長 柴田 宏（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 高橋 巧（内線4880）

観光振興係長 藤井 隆（内線4881）

参 考

ゴールデンウィーク中の伊香保温泉宿泊者数の状況

集計年度	収容数 (人)	日別宿泊者数 (人)								合計
		4月29日 (火)	4月30日 (水)	5月1日 (木)	5月2日 (金)	5月3日 (土)	5月4日 (日)	5月5日 (月)	5月6日 (火)	
令和7年度	6,200	2,116	2,212	2,521	3,248	4,452	4,484	4,038	1,425	24,496
増 減	101	△ 239	△ 45	△ 134	△ 52	△ 216	△ 279	△ 138	148	△ 955
割 合	101.7%	89.9%	98.0%	95.0%	98.4%	95.4%	94.1%	96.7%	111.6%	96.2%
増 減	△ 366	△ 1,681	△ 229	△ 221	163	△ 129	13	△ 316	△ 2,116	△ 4,516
割 合	94.4%	55.7%	90.6%	91.9%	105.3%	97.2%	100.3%	92.7%	40.2%	84.4%
集計年度	収容数 (人)	4月29日 (月)	4月30日 (火)	5月1日 (水)	5月2日 (木)	5月3日 (金)	5月4日 (土)	5月5日 (日)	5月6日 (月)	4/29～5/6計 (8日間)
令和6年度	6,099	2,355	2,257	2,655	3,300	4,668	4,763	4,176	1,277	25,451
集計年度	収容数 (人)	4月29日 (土)	4月30日 (日)	5月1日 (月)	5月2日 (火)	5月3日 (水)	5月4日 (木)	5月5日 (金)	5月6日 (土)	4/29～5/6計 (8日間)
令和5年度	6,566	3,797	2,441	2,742	3,085	4,581	4,471	4,354	3,541	29,012
集計年度	収容数 (人)	4月29日 (火)	4月30日 (水)	5月1日 (木)	5月2日 (金)	5月3日 (土)	5月4日 (日)	5月5日 (月)	5月6日 (火)	4/29～5/6計 (8日間)
令和元年度	7,450	4,950	4,779	4,682	4,699	5,135	5,198	4,377	1,263	35,083

令和6年度の渋川伊香保温泉フィルムコミッションの支援実績をお知らせします

渋川市は、平成26年度に「渋川伊香保温泉フィルムコミッション」を発足させ、映画の撮影等に関するロケーション情報の提供や公的施設等の使用調整を行っています。

令和6年度のフィルムコミッションによる支援実績は、相談対応件数が過去最多の110件、撮影等実績は過去2番目の43件となりました。また、撮影によって直接市内で使われた金額は、確認できた限りで3,389万円となりました。

1 概 要

渋川市は、平成26年度に「渋川伊香保温泉フィルムコミッション」を発足させ、映画の撮影等に関する一元的な窓口を担い、ロケーション情報の提供や公的施設等の使用に関する許認可の調整を行っています。

今回は、令和6年度のフィルムコミッションの支援実績と経済効果（撮影によって直接市内で使われた金額）等についてお知らせします。

2 令和6年度支援実績

(1) 相談対応件数＝110件（前年度77件、前年度比142%）

(2) 撮影実績＝43件（前年度44件、前年度比97%）

※内訳：映画7件、テレビドラマ6件、バラエティ番組21件、
プロモーションビデオ4件、CM2件、スチール撮影1件、
その他2件

3 令和6年度に市内で撮影が行われた主な作品

(1) 「日曜劇場 海に眠るダイヤモンド」（テレビドラマ）

・撮影場所：真木島荘

(2) 「人事の人見」（テレビドラマ）

・撮影場所：旧渋川総合病院

(3) 「ザ！鉄腕DASH!」（バラエティ番組）

・放送内容：伊香保温泉石段街での流しそうめん

・撮影場所：伊香保温泉石段街

(4) 「小峠地蔵旅」（バラエティ番組）

・撮影場所：水澤寺、小野上温泉 ほか

(5) 「満天☆あおぞらレストラン」（バラエティ番組）

・放送内容：こんにゃく料理の紹介

・撮影場所：生方農園、道の駅こもち ほか

4 フィルムコミッション活動の効果

(1) 経済効果（撮影によって直接市内で使われた金額）

映画等の撮影には、スタッフ・キャストを含め、数十から数百人が参加します。そのため、参加者が渋川市内に滞在することにより、宿泊や食事、資機材のレンタル、撮影場所の使用料等の支出が生じ、相当規模の経済効果が発生します。

■令和6年度消費額調査結果：3,389万1,038円

（消費額調査対象43件の内、制作会社から回答があった17件の合計額）

【内訳】

項目	宿泊費	飲食費	施設使用料	ロケセット	その他
金額	731万6,000円	394万2,900円	518万3,988円	1,070万5,350円	674万2,800円

(2) 認知度の向上

渋川市内において撮影された作品が公開されることにより、撮影場所の知名度及び認知度の向上が期待できます。さらに、聖地巡礼を行うファン等の誘客につながるほか、居住地が撮影場所に選ばれることにより、シビックプライドの醸成に寄与する効果があります。

5 令和7年度の実施方針

引き続き、市内における撮影実績の増加を図るため、撮影に関する相談を広く受入れていくとともに、積極的に情報提供、撮影に伴う公的施設等の利用に関する調整を行います。

また、撮影場所の情報提供に関する相談に際しては、多種多様な条件を提示されることから、新規の撮影候補地の開拓を行い、様々な撮影需要に応じられる体制を整えていきます。

参考

1 フィルムコミッションとは

フィルムコミッションは、映画やドラマなどのロケーション撮影を誘致し、映像作品の制作を支援する組織のことです。

ロケを受け入れることで、撮影スタッフの宿泊や飲食などによる経済効果のほか、映像作品に地域の風景や魅力が映し出されることで持続的な誘客につながり、地域の活性化や観光振興に大きな役割を果たしています。

渋川伊香保温泉フィルムコミッションは、渋川市内でロケを行う際の相談窓口となり、映像作品の制作がスムーズに進むよう、必要な情報提供やロケ地の受け入れ調整などの協力を無償で行います。また、撮影終了後も、プロモーション活動の支援を通じ、ロケ地巡りなどの誘客に取り組んでいます。

2 過去の相談件数・撮影実績

(1) 令和5年度

- ・相談対応件数＝77件
- ・撮影実績＝44件（内訳：映画7件、テレビドラマ5件、バラエティ番組17件、プロモーションビデオ7件、CM3件、スチール撮影2件、YouTube3件）

(2) 令和4年度

- ・相談対応件数＝71件
- ・撮影実績＝26件（内訳：映画5件、テレビドラマ4件、バラエティ番組8件、プロモーションビデオ3件、スチール撮影4件、その他2件）

(3) 令和3年度

- ・相談対応件数＝27件
- ・撮影実績＝14件（内訳：テレビドラマ2件、バラエティ番組11件、CM1件）

3 エキストラの募集について

幅広くロケーション誘致を行うため、撮影の際、無償で協力いただけるエキストラの募集を行っています。

(1) 登録方法

市ホームページ応募フォームより応募

※<https://www.city.shibukawa.lg.jp/shisei/kouhou/fc/p010114.html>



(2) 撮影までの流れ

制作会社等からエキストラの協力依頼があった場合、エキストラ登録者に対し、撮影の詳細事項をメールで連絡し、出演可否の確認を行います。

選考によりエキストラとして選出された方には別途連絡を行います。撮影当日、指定の場所に集合いただき、現地スタッフの指示の下、撮影に臨みます。

(3) 現在のエキストラ登録人数（令和7年5月19日現在）＝376人

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：広報室（電話0279-22-2182）

室長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 坂本 和馬（内線2416）

令和7年度第2回「渋川まちかどトーク」を 庭カフェ未来共創部の皆さんと開催します

市民などで構成する団体と市長などの市の関係者が、設定したテーマに基づいて意見交換を行う「渋川まちかどトーク」について、令和7年度の第2回を、5月21日(水)に庭カフェ未来共創部の皆さんと開催します。

1 概 要

「渋川まちかどトーク」は、市民等で構成された団体と市長などの市関係者との意見交換を行う広聴事業です。事前に設定したテーマに基づいて意見交換を行うことにより、市民ニーズなどを的確に把握し、市と市民等との協働によるまちづくりの関係を構築することを目的として開催するものです。

今回は、子どもの居場所づくりの活動に取り組む「庭カフェ未来共創部」の皆さんと意見交換を行います。

2 日 時 令和7年5月21日(水) 午後6時30分～8時30分(予定)

3 場 所 庭カフェ未来共創部代表 佐藤さん宅(渋川市南牧地内)
※屋外で、たき火を囲みながら開催します
(雨天の場合はテントを張って開催)

4 テー マ 渋川市の未来共創について

5 参 加 者

- ・庭カフェ未来共創部の皆さん(5人)
- ・副市長、総合戦略部長、政策戦略課長

6 そ の 他

- (1)「渋川まちかどトーク」は、令和5年度から導入した広聴事業です。事業実施希望団体からの申し込みにより開催し、今回が通算で3回目の開催となります。
- (2) 県内12市において、市長と市民等との意見交換の機会を設けているのは、渋川市のほか前橋市、桐生市、伊勢崎市、太田市(休止中)、沼田市、館林市、安中市、みどり市の8市です。

参考

過去の実施状況

(1) 令和6年度

・第1回

- ①参加団体：渋川市老人クラブ連合会
- ②実施日：令和6年10月4日
- ③参加者：渋川市老人クラブ連合会15人 ※傍聴人1人
- ④テーマ：高齢者の日常生活での困りごと

(2) 令和7年度

・第1回（通算2回目）

- ①参加団体：マンマ・おのがみ
- ②実施日：令和7年4月23日
- ③参加者：マンマ・おのがみ7人 ※傍聴人1人
- ④テーマ：小野上の地域課題とワークライフバランス

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：広報室（電話0279-22-2182）

室長 熊迫 徳三（内線2419）

広報広聴係長 武井 香代（内線2414）

渋川市20周年記念事業 令和7年度渋川市スポーツ少年団結団式を開催します

渋川市内のスポーツ少年団が一堂に会し、年間を通じて行われる活動に対する意欲の高まりと団員の交流を図るため「渋川市スポーツ少年団結団式」を開催します。

また、「渋川市スポーツ少年団功労者表彰式」と「長なわとび交流大会」を同日に開催します。

1 目 的

渋川市のスポーツ少年団員が、活動を通じて歓びや楽しさを体験し、仲間との連帯や友情、協調性や創造性などを育むとともに、意欲の高まりを図ることを目的として、結団式を開催します。

また、青少年の指導育成に貢献された指導者を対象とした功労者表彰式を開催します。

さらに、団員の交流が深まるよう、長なわとび交流大会を開催します。

2 日 時 令和7年5月31日(土) 午前9時～正午(予定)

3 場 所 J E S C Oアリーナ渋川(渋川市子持社会体育館)

4 参加対象 渋川市内スポーツ少年団員及び指導者
(令和7年度登録見込46団／団員900人、指導者190人)

5 内容及びスケジュール

(1) 結団式(午前9時～)

- ・団員入場(団紹介)
- ・国旗、市旗、団旗掲揚
- ・主催者代表挨拶
- ・来賓挨拶及び激励
- ・誓いの言葉

(2) 功労者表彰式(午前9時50分ごろ)

渋川市スポーツ少年団功労者3人を表彰

(3) 長なわとび交流大会(午前10時15分ごろ)

単位団対抗で実施(1チーム5人以上でチーム編成)

6 主 催 渋川市スポーツ少年団

7 後 援 渋川市スポーツ協会・渋川ロータリークラブ

8 そ の 他

当日に大会と重複している単位団については、結団式は不参加となります。

参考

過年度の登録数及び結団式参加数

- (1) 令和4年度
 - ①登録数=41団、団員739人、指導者183人
 - ②結団式=開催なし
- (2) 令和5年度
 - ①登録数=45団、団員882人、指導者196人
 - ②結団式参加数=22団、団員401人
- (3) 令和6年度(前年度)
 - ①登録数=44団、団員892人、指導者178人
 - ②結団式参加数=20団、団員279人

■問い合わせ先

育都推進部 部長 斉藤 章吉(内線1150)

担当: スポーツ課(電話0279-22-2241)

課長 関口 俊也(内線4957)

スポーツ振興係長 荒木 忠(内線4970)

資料9

渋川市20周年記念事業

第50回「渋川まちなかうたごえサロン」を開催します

渋川市中心市街地まちづくり市民サポーターによる音楽イベント「渋川まちなかうたごえサロン」が、5月24日(土)に渋川市中央公民館で開催されます。
昔懐かしい音楽で、渋川のまちなかを盛り上げます！

1 概 要

「渋川まちなかうたごえサロン」は、昔懐かしい昭和歌謡曲等を、ギターやパーカッションの生演奏に合わせて参加者全員で歌う音楽イベントです。

昭和30年頃に流行した歌声喫茶のように、渋川のまんなかでみんなで一緒に歌って、まちなかを盛り上げたいという思いから、渋川市中心市街地まちづくり市民サポーターが企画し、平成24年度から延べ49回にわたって開催されてきました。

昨年度に引き続き、今年度も全4回の開催を予定しており、記念すべき50回目の開催となる今回も、青春時代の懐かしい曲や思い出の曲をとおして渋川のまちなかを明るく元気に盛り上げます。

2 日 時 令和7年5月24日(土) 午後3時～4時30分

3 場 所 渋川市中央公民館・ホール(渋川市渋川908番地21)

4 内 容 昔懐かしの昭和歌謡曲等を、ギターやパーカッションの伴奏に合わせて参加者全員で歌います

5 伴 奏 者 まちサポYUYU(ユーユー)バンド

6 入 場 料 無料

7 主 催 渋川市中心市街地まちづくり市民サポーター

8 今後の開催予定

- (1) 第2回＝令和7年7月19日(土)(場所：渋川公民館・講堂)
- (2) 第3回＝令和7年9月20日(土)(場所：渋川公民館・講堂)
- (3) 第4回＝令和8年2月14日(土)(場所：渋川市中央公民館・ホール)

参考

1 渋川市中心市街地まちづくり市民サポーター（通称：まちサポ）とは

平成20年度に渋川市が実施した「まちづくり市民サポーター養成講座」の修了生を中心に平成21年度に設立された市民団体です。中心市街地で実施するイベント等の企画や運営など、会員相互の連携を図りながら、まちづくりの担い手として積極的に活動を進めています。

渋川市は、中心市街地のにぎわいを創出するとともに、中心市街地の地域力を高めていくことを目的として、「渋川市中心市街地まちづくり市民サポーター活動事業補助金」を交付しています。

2 まちサポYUYU（ユーユー）バンドについて

渋川まちなかうたごえサロンの演奏のために、令和5年度に新たに結成されたバンドです。同バンドのメンバーは、令和5年度以前も「風車ブラザーズ」というバンド名で、長年うたごえサロンの伴奏を担当しています。

3 令和6年度の「渋川まちなかうたごえサロン」実施状況

（1）第1回目（累計46回目）

- ・開催日時 令和6年5月19日（日） 午後3時～4時30分
- ・会場 渋川市中央公民館・ホール
- ・伴奏者 まちサポYUYUバンド
- ・参加者数 約80人

（2）第2回目（累計47回目）

- ・開催日時 令和6年7月21日（日） 午後3時～4時30分
- ・会場 渋川市中央公民館・ホール
- ・伴奏者 まちサポYUYUバンド
- ・参加者数 約50人

（3）第3回目（累計48回目）

- ・開催日時 令和6年9月21日（土） 午後3時～4時30分
- ・会場 渋川市中央公民館・ホール
- ・伴奏者 渋川アコーディオンサークル
- ・参加者数 約55人

（4）第4回目（累計49回目）

- ・開催日時 令和7年2月15日（土） 午後3時～4時30分
- ・会場 渋川市中央公民館・講義室
- ・伴奏者 まちサポYUYUバンド
- ・参加者数 約80人

■問い合わせ先

産業観光部 部長 柴田 宏（内線4899）

担当：産業政策課（電話0279-22-2596）

課長 山田 量俊（内線4890）

商工・産業振興係長 保科 陽介（内線4895）

うたをサカサ

澁川まちなか

懐かしの曲をギター伴奏に合わせて参加者全員で歌います

おかしな歌

泣いていい

街は家族

この街は君の

夢のホーム

第50回記念

5月24日(土)

7月19日(土)

9月20日(土)

令和8年

2月14日(土)

時間

15時～16時30分

会場

市のホームページ、
広報でご確認ください

参加費
無料

事前連絡
不要

■お問合せ：

澁川市中心市街地まちづくり市民サポーター事務局
TEL (0279) 22-2596 (澁川市役所産業政策課)